

令和8年度 高道祖小学校グランドデザイン

本県教育の目標

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し
協力し合う心を育てる

学校教育目標 自ら学び 心豊かで たくましく生きる児童の育成

めざす学校の姿

- 笑顔とあいさつがあふれる学校
- 豊かな学びがある学校
- 地域とともにある学校

めざす児童の姿

- 自ら学ぶ児童
- 心豊かな児童
- たくましく生きる児童

めざす教師の姿

- 情熱のある教師
- 指導力を磨く教師
- 信頼される教師

いばらき教育プラン基本理念

活力があり、
県民が日本一幸せな県

下妻市教育目標

学びを人生や社会に
生かそうとする人材の育成

組織目標

- ①自分の考えや思いを伝え合う授業づくり
- ②心の居場所となる学級・学校づくり

学びづくり

心づくり

健康づくり

努
力
事
項

○確かな学力を育む授業の推進

- ・「高道祖スタイル」による授業展開
- ・ICTの効果的な活用
- ・まとめ・振り返りの重視



○思考・判断・表現する力の育成

- ・知識・技能を活用する学習課題や場の設定
- ・考えや思いを伝え合う活動（アウトプット）の重視
- ・読書活動の充実と読解力の育成

○インクルーシブ教育の充実

- ・ユニバーサルデザインによる学習環境づくり
- ・児童の特性と実態に応じた合理的配慮の工夫
- ・個別的教育支援計画・指導計画の活用と共有

数値目標

○分かる・できる・楽しい授業	90%
○「高道祖スタイル」の実践	90%
○ICTを活用した授業	90%
◎まとめ・振り返りの重視	85%
◎読書活動への取組	85%

○一人一人を大切にする人権教育の推進

- ・人権に配慮した教育環境づくり
- ・「人権・いじめ撲滅スローガン」の作成と実践
- ・「考え、議論する道徳」授業の充実



○自己肯定感・自己有用感の向上

- ・安心して学べる集団づくり
- ・児童が主役の教育活動の充実
- ・活躍の場と互いに認め合う機会の確保



○自立できる力を身に付けるキャリア教育の推進

- ・体験活動を重視した総合的な学習の時間の充実
- ・自己の生き方を考える学級活動の充実
- ・地域の人材や教育資源の活用

数値目標

○自分によいところがある（自己肯定感）	90%
○自分は人の役に立っている（自己有用感）	90%
○困ったことを誰かに相談できる	90%
◎無言清掃への取組	85%
◎自分からあいさつができる	85%

○基本的生活習慣の確立

- ・早寝・早起き・朝ごはん運動の推進
- ・清潔調べ、給食後の歯磨きの実施
- ・保健教育（感染症、薬物、性教育、がん教育等）の充実
- ・食育（栄養教諭による授業、農業体験等）の充実

○自分の命は自分で守る実践力の育成

- ・交通ルールを守った安全な登下校
- ・安全、防災教育の充実
- ・自転車の安全運転とヘルメット着用



○体力の向上

- ・体育的行事の工夫、外遊びの推進
- ・運動量を確保した体育学習

数値目標

○早寝・早起き・朝ごはんの実践	85%
○体育的活動への積極的取組	90%
◎体力テスト「A+B」の割合	60%
◎要治療箇所の受診率	60%
◎児童に関わる重大事故	0件

研究主題 「自ら考え、表現する児童の育成 ～自分の考えや思いを分かりやすく伝え合う活動を通して～」

○教育活動における地域人材・教育資源の活用

○社会に開かれた教育課程の実現

○子どもたちの地域活動を推進する開かれた学校づくり

学校運営協議会を核とした地域との連携 ～高道祖を愛し、担う人材の育成～

○保護者・地域との連携及び情報公開の推進

○保・幼・小・中学校等間の連携・接続

○民生委員児童委員や関係機関との情報共有

